



三井住友建設（株）



施-4

プレキャスト化による急速施工・省人化施工法 「SPER工法」

あらかじめ帯鉄筋を埋め込んだ工場製作のプレキャスト部材で橋脚表面を形成し、内部にコンクリートを打ち込んで合成構造の橋脚を急速施工する工法で、i-Constructionの先陣を切るプレキャスト化技術です。高橋脚ばかりでなく、低い橋脚にも適用でき、橋脚断面形状については矩形、円形に対応できます。

中空橋脚の実施例
【新名神高速道路武庫川橋工事】



プレキャストブロック



橋脚の施工状況

担当部署 大阪支店 土木営業部 担当者 打越 優

Tel 06-6220-8724 Fax 06-6220-8759

新しい構造の橋梁「バタフライウェブ橋」

バタフライウェブ橋は、コンクリート箱桁橋のウェブ部を蝶型形状の薄型パネル（バタフライパネル）に置き換えた新しい構造形式の橋梁です。バタフライパネルは高強度の繊維補強コンクリートにより工場製作しており、主桁全体の重量を軽減できるとともに、主桁のプレキャスト化が容易になります。

バタフライウェブ橋の実施例
【圏央道桶川第2高架橋工事】



U型コアセグメントの製作



架設状況